

わが社のPolicy



株式会社黒川クリーニング社
代表取締役社長 黒川 秀晶さん

おかげさまで、今年で創業63年。先輩の築いてきた技術力と信用が、会社の一番の強みです。洗い、仕上げ、加工、接客とも、全てがプロとしていい加減な仕事はできません。衣類はお客様の大切な財産であるという考えの下で一点一点を大切に扱い、染みや汚れを落とし、しわをのばし、購入した時の100%により近くまで価値を高めてお返しし、満足いただく。それが私たちの仕事です。「白い物はより白く」など日夜研究に取り組み、安かろう悪かろうではない、お客様のニーズに合った付加価値の高いクリーニングを提供していきます。

株式会社黒川クリーニング社

本社：坂井市春江町随応寺20-40-1
設立(創業)：1952年12月
代表者：代表取締役社長 黒川 秀晶
事業内容：衣類全般および寝具類のクリーニング
資本金：8,000万円
従業員：290名
☎0776-51-0264



<http://www.kurokawa.jp/>



独自技術の洗い、仕上げ、加工で
より付加価値の高いクリーニングを追求。

株式会社黒川クリーニング社

きらり★企業20選



福井大学
上出一就さん



お預かりする洋服は、素材・加工の面で進化を続け、ファッションの多様化が進んでいます。そのような変化に敏感に反応し、対応することも必要です。基本の技術を継承しつつ、新しいものにチャレンジしていく行動力を期待します。また、仕事の中に「楽しみ」を見つけられる人、若者らしいパワーを持った人にも期待しています。

Q 若い人材に期待することは何ですか



仕事では技術を競い合いますが、長年勤務している人が多くアットホームな雰囲気です。「年配の社員から仕事をしっかりと教えてもらえ、プライベートなことも何でも話せます。また、育休を長く取らせてもらえたり、子供が病気の時にも優先して休ませてもらえたりと、長く働きたい職場だと思います」(総務部総務課 勝村麻里)

Q 職場の様子はいかがですか



また、クリーニングは機械もさることながら、職人仕事の集まりです。支店対抗の競技会や、さまざまな工程の仕事ができる「多能工」としての技術取得を奨励する取り組みなどを通じ、技術の継承にも取り組んでいます。さらに、クリーニングの品質は工場だけではありません。店舗で衣類を預かる時には一点一点丁寧に検品し、仕上げりをきちんとチェックした上でお客様にお渡しする。接客面も含めたすべての工程での品質を大切にしています。



「洗浄などについては地元化学メーカーと共に、生地を傷めずにきれいにする技術を研究したり、撥水などについて、自社工場ですべて洗いながら結果をやりとりしたりするなど、これでもか、これでもか」と技術を追求しています」(生産課長野村和弘さん)



Q 独自技術について、詳しく教えてください

ワイシャツのプレスでは、襟やカフスの芯材が縮まない「ストレッチプレス」という技術を、大阪の機械メーカーと共同開発し、全国でいち早く導入しました。布団の防ダニ加工「ダニしらず」は、布団を完全水洗いすることによって、綿の中のダニやフンまで完全に除去することができ、濡れたままの状態で防ダニ処理するので、中まで完全に加工できます。

Q 業務内容を教えてください

衣類全般のクリーニングをしています。着物洗いや布団の防ダニ加工、汗抜きアクア、折り目加工など独自技術によるサービスを提供するとともに、傷の補修やウエスト直しなどのリフォーム、病院や工場、県警の制服や作業服等のクリーニングも行っています。福井・石川両県に約300店を展開し、スーパーやショッピングセンター内にも出店しており、ほぼ年中無休でお客様の利便を図っています。

黒川クリーニングの
ココがすごい!

黒川クリーニングの誇る技術

① ぎもの京生洗い



創業は高級和服クリーニング業。会社のルーツとなる着物洗いには、長年の技が生きています。

② ワイシャツクリーニング



襟とカフスを引っ張りプレスする独自技術には、高温洗浄より白さを追求できるメリットも。

③ ダニしらず



天日干しでも、掃除機でもなく、完全にダニを洗い流して処理できるのは水洗いだけ。全国初の技術。

取材 Report

取材でお会いした社員の方の話の端々から「地域のお客様との関わり」、やりがいを感じているとの印象を受けました。生活に欠かせない「衣」を支えるための技術や設備、窓口での接客など、地域に根ざしてきたからこそ、ここまで充実させてこられたのだらうと思います。若手社員の方が「友達が自分の会社をみんな知っていて、利用してくれているとわかって嬉しかった」と話していた時の表情も、強く心に残っています。

